



基本構想

1. 基本構想の考え方

基本構想は、愛南町のまちづくりの方向性を示すものです。

このため、愛南町の地勢やまちの成り立ちや環境変化をもとに「まちづくりの将来像」を示し、これに基づき基本計画を策定します。

また、町勢を示す「まちづくり指標」を定めて、まちづくりの全体状況を把握し、まちづくりの最上位計画である総合計画の進捗を把握できるようにします。

2. まちづくりの将来像

『いろこい あいなん』は、「豊かな彩（いろどり）と合併の記憶」として、町村合併前の内海、御荘、城辺、一本松、西海の4町1村の合併の歴史の記憶を残し、少しずつ変化していく様子を「町の形」に見立てたまちのブランディング・コンセプトです。また、海も里も豊かな自然に恵まれ、多くの特産品、景色などの愛南町の彩（いろどり）を表現しています。

『ともにあゆみ育て創造するまち』は、愛南町が誕生して以来取り組んできたまちづくりの将来像です。

現在までのまちづくりの取組方針と新たに定めたまちのブランディング・コンセプトを組み合わせることにより、海や山の自然の彩いろどりに加え、まちに“ささえあい”や“にぎわい”、“子どもやおとなの愛顔えがお”などの花実が咲き、さまざまな彩いろどりがあふれることで愛南町のブランドイメージの向上を目指すため、『ともに彩いろどりを育はぐくむまち いろこい あいなん』を将来像として設定します。

と も に 彩 を 育 む ま ち



いろこい あいなん

ainan

3. 基本構想の状況を示すまちづくり指標

基本構想の状況、まち全体の『町勢』を示すまちづくり指標を設定し、基本計画終了時に確認を行います。

- ① 愛南町の人口 (19,601 人)
- ② 合計特殊出生率 (1.69)
- ③ 年少人口 (15 歳未満) 割合 (8.1%)
- ④ 年間社会人口増減数 (▲ 135 人)
- ⑤ 納税義務者 1 人当たり課税対象所得 (260.3 万円)
- ⑥ 農林水産業 町内総生産額 (76 億円)
- ⑦ 基礎的財政収支 (+19 億円)
- ⑧ 愛南町が住み良いと思う町民割合 (71.9%)
- ⑨ 愛南町への定住意識がある町民割合 (86.2%)

指標の出所 (データ年次)

- ① 総務省 国勢調査 (令和2年)
- ② 厚生労働省人口動態保健所・市区町村別統計(2013～2017年)
- ③ 総務省 国勢調査 (令和2年)
- ④ 愛南町 住民基本台帳 (令和2年)
- ⑤ 総務省 市町村税課税状況等の調/第11表 課税標準額段階別令和2年度分所得割額等に関する調 (令和2年度)
計算式：課税対象所得÷所得割の納税義務者数
- ⑥ 愛媛県市町民所得統計 (平成30年)
- ⑦ 市町別財政状況資料集より計算 (令和元年度)
計算式：歳入 (地方債発行による収入を除く) - 歳出 (地方債利払いと償還費を除く)
- ⑧ 愛南町まちづくりアンケート (令和3年度)
計算式：「大変住みやすい」 + 「まあまあ住みやすい」 ※ウェイトバック集計結果を活用
- ⑨ 愛南町まちづくりアンケート (令和3年度)
計算式：「ずっと住み続けたい」 + 「当分の間住み続けたい」 ※ウェイトバック集計結果を活用

序
論

基本
構想

基本
計画

政策
1

政策
2

政策
3

政策
4

政策
5

まち・ひと・しごと
創生
総合
戦略

国土
強靱
化
地域
計画

資料
編